

「大学ポートレートを使って志望校を調べよう」

1. 日時 令和〇年〇月〇〇日 (〇) 〇校時
2. ねらい
  - ① 『主体的に課題を見つけ取り組む力』を養う
  - ② 問題解決技法の効果を実体験する
  - ③ 大学を複数調べることで比較検討できる力を養う
3. 準備するもの
 

生徒：①筆記用具、タブレット または PC

教師：①ワークシート
4. 内容
 

大学ポートレートを使い大学を2つ調べ、どのような点が自分に合っているか発表する。
5. 指導案

場面・時間	担任（副担任）の指示	留意点
<b>A 導入と説明</b> (5分)	① 「みなさんは、大学を調べるのに困った経験はありますか？ 先生は…（自身の大学選びの経験を語る）という経験をしました。」 ② 「さて、この時間は、大学ポートレートという国公立大学の情報を公表するウェブサイトから様々な情報を選び出して自分の価値観により合う大学を選ぶことがねらいです。」 「大学独自のホームページでは大学ごとにページの作りが違いますが、大学ポートレートでは統一されたレイアウトで情報を見ることができます。」 ③ 「今、みなさんの希望や大切にしている価値観にもっとも近い大学を2校選んで、調べてください。」 「調べた内容や気が付いたことを、グループの中でお互いに発表してもらいます。」	自身の「大学選び」を話し、自己開示を行うことで生徒が意見を言いやすくなる環境をつくる。
<b>B 個人作業 ログイン</b> (7分)	① ワークシートを配付 ② 各端末からログイン 「…（ログイン操作の指示）」 ③ 各端末で大学ポートレート」にアクセス 「…（アクセス操作の指示）」	ログイン等に必要な情報を黒板に貼る。
<b>C 個人作業 調べ学習</b> (15分)	① 大学ポートレートで大学を「2校」調べる（国公立と私大ではページの作りや項目名が異なる。） ② ワークシートに調べたことを記入する ③ 時間があれば、大学独自のホームページにもアクセスして、さらに深く調べる。	まだ明確に決まっていない生徒には「詳細検索条件」を使って絞り込むことをアドバイスする。
<b>D グループ活動</b> (8分)	① グループ（3～4名） ② 「これからお互いに（1）調べた内容（2）気が付いたこと（3）どんなところが自分に合っているかを発表してもらいます。」 ③ 「ジャンケンをして勝った人から時計回りに発表をします。発表が終わったら、必ず拍手をしてください。」 ④ 黒板に発表内容を書く (1) 調べた内容 (2) 気づいたこと (3) どんなところが自分に合っているか	相手に体を向けて顔を見て、うなずき・あいづちしながら聴くよう強調する。 机間巡視しながら、適切に介入する。
<b>E 振り返り</b> (5分)	① 〇〇（普段使用する記録様式等）に授業の振り返りを記入し提出。	